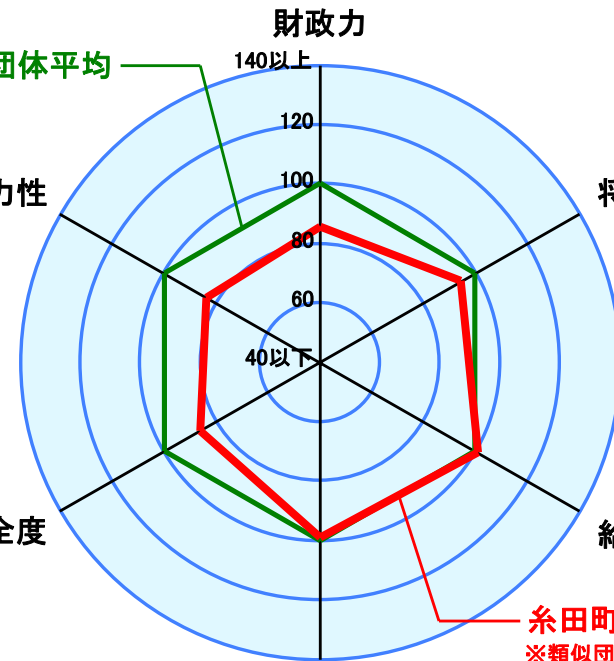


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

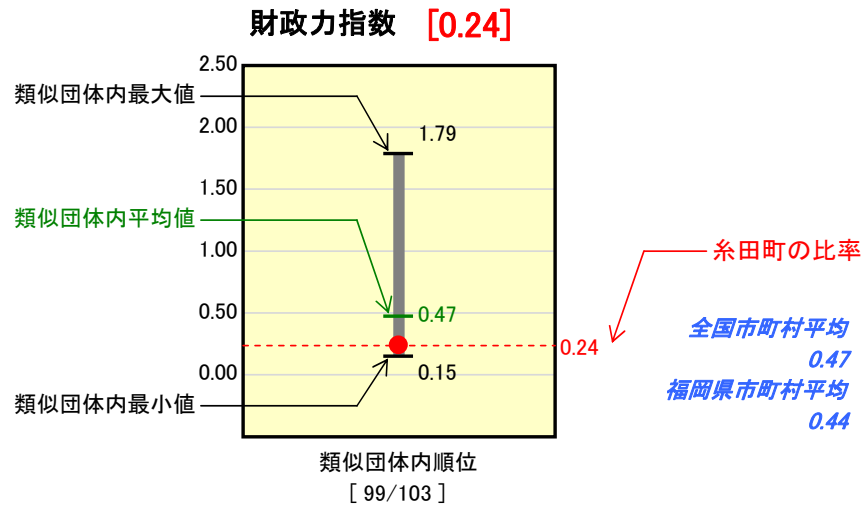
福岡県 糸田町

人口	10,568 人(H17.3.31現在)
面積	8.04 km ²
歳入総額	4,756,985 千円
歳出総額	4,575,944 千円
実質収支	181,041 千円

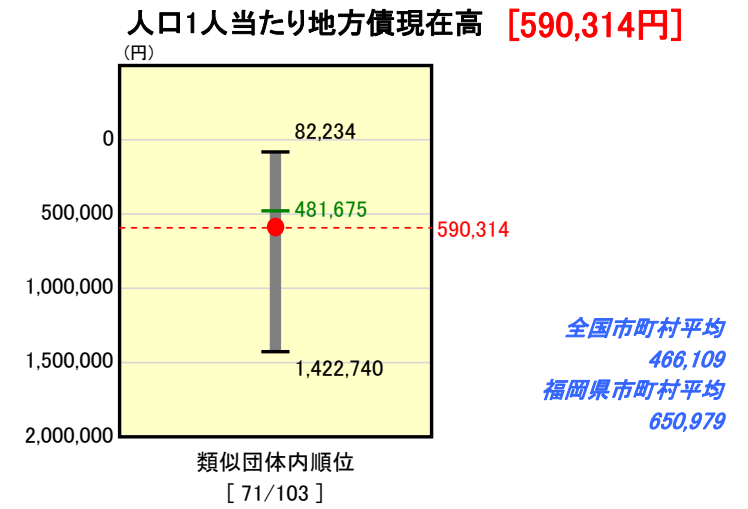


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

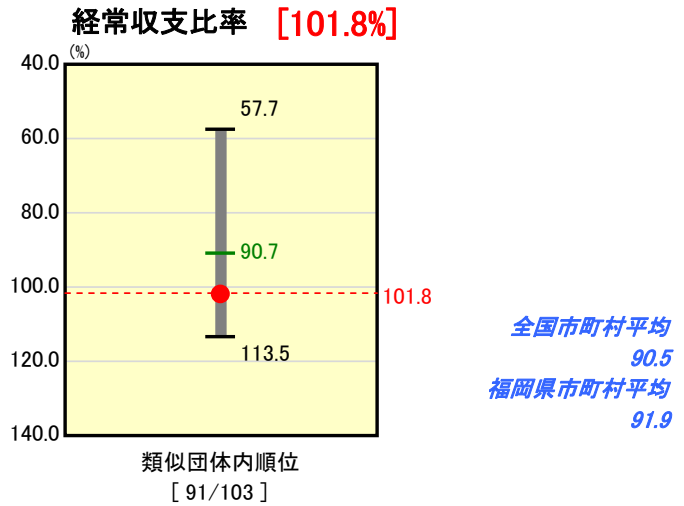
財政力



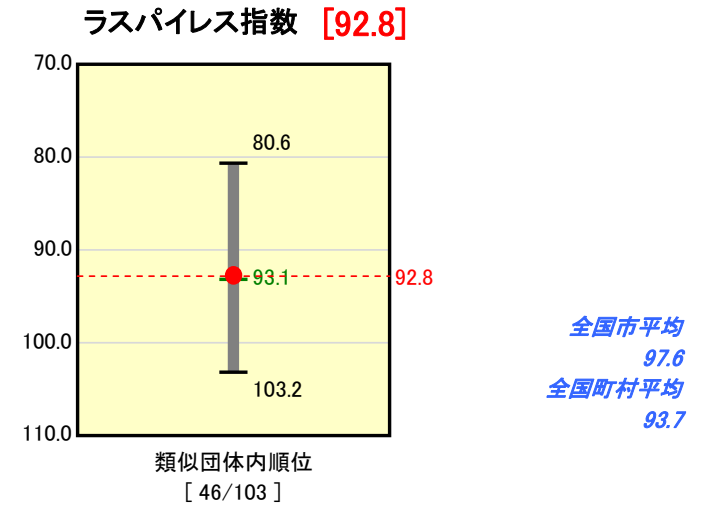
将来負担の健全度



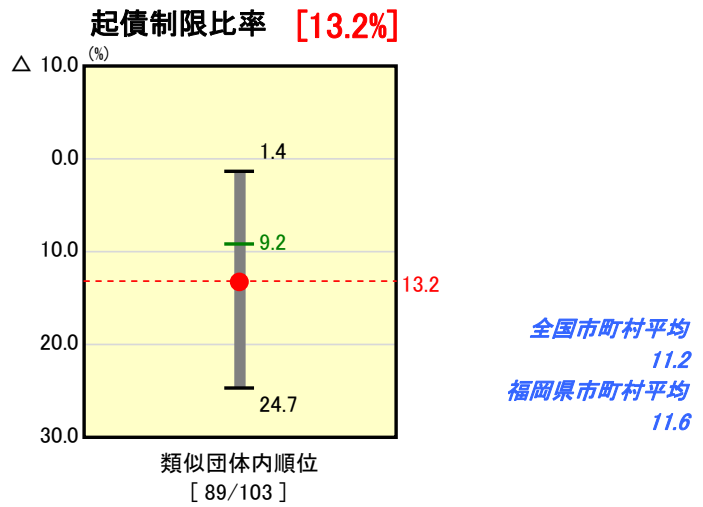
財政構造の弾力性



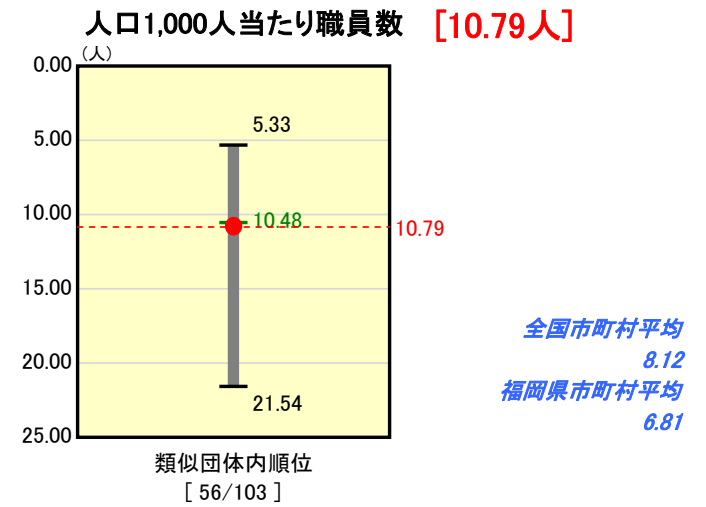
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

- 財政力指数
炭鉱閉山後人口は減少し、主たる産業もないため類似団体平均を大きく下回っている。今後も課税客体的確な把握による適正な課税に努めるとともに大規模な事業等を抑制し徹底的な歳出削減に努める。
- 経常収支比率
人件費及び公債費の比率が高く類似団体平均を大幅に上回っている。人件費については、定員適正化計画に基づく職員数の抑制により削減を図るとともに、地方債の新規発行額を抑制し、経常経費の削減に努める。
- 起債制限比率
平成2年度に公債費適正化計画を策定し、削減に努めてきたが(平成2年度24.3%→平成16年度13.2%)、未だ類似団体平均を上回っている。今後も起債制限比率の引き下げに努める。
- 人口1人当たりの地方債現在高
類似団体を上回っている。主な要因は一般公共事業債及び一般会計出資債の増による。その他事業は近年抑制に努力しているがダム建設に伴う一般会計出資債は今後大きくなると思われるため、その他の新規発行債の抑制を行い、財政健全化に努める。
- ラスパイレス指数
類似団体平均より少し下回っているが今後も給与制度の見直しを図り、引き続き縮減に努める。
- 人口1,000人当たり職員数
類似団体平均よりやや上回っている。今後は、定員適正化計画に基づき平成22年4月1日において職員数の10.4%削減を目指し、財政健全化を図る。